

## 県民意見提出制度による提出意見とそれに対する県の考え方

	項目	意見の内容(概要)	意見数	県としての考え方
基本目標2 明日の山梨を担う人材を創生する				
1	<p>【政策1-施策】 郷土愛を育む機会の充実</p> <p>【政策1-施策】 心身ともに健やかな人材の育成</p>	<p>幼児についても具体的な実施内容があってもいいのではないかと。 森のようちえん(県内に5園開園)は、児童や未就園児も対象として、日常的に自然のなかで過ごす環境のなか、体験プログラムなどの提供により、健やかな心身、郷土愛、自然への畏敬などを身につける機会が高い。</p>	1	<p>【実施段階検討】 いただいた御意見は、未来を拓く子どもの育成を推進していく中で参考とさせていただきます。</p>
2	<p>【政策2-施策】 若い人材を育てる大学等の活性化</p>	<p>ビル・ゲイツやスティーブ・バルマーのような人材を輩出させるために、山梨大学近辺に学生寮をつくり、そこで学生同士にコミュニケーションを取り合わせながら成長させたい。</p>	1	<p>【その他】 本戦略の推進方策に関する御意見として受け止め、今後の取り組みの参考とさせていただきます。</p>
基本目標3 人の流れをつくり地域経済を創生する				
3	<p>【政策2】 移住希望者への総合的な支援</p>	<p>自然豊かな環境で子育てができることをもっとアピールしてはどうか。 県内5園の森のようちえんの在園世帯は、移住世帯の割合が高く(41.96%)、また、在園世帯ごとの子どもの人数も平均2.25名と高い。</p>	1	<p>【記述済み】 基本目標3の(2)移住希望者への総合的な支援の都市農村交流の推進にて、「子育て世代を中心に、農村での暮らしや自然体験等の機会を提供」と記載しております。</p>
4	<p>【政策3】 企業等の誘致による力強い経済の構築</p>	<p>芸術系(美術・芸術・デザイン系)大学・短大・専門学校を誘致または創設すべき。 農業、工業、地場産業とともに芸術にも力を入れ、芸術系クリエイターが十分力を発揮できる工夫が必要である。 場所は統廃合で使われなくなった高校などを有効活用してはどうか。</p>	1	<p>【その他】 本戦略の推進方策に関する御意見として受け止め、今後の取り組みの参考とさせていただきます。</p>
基本目標4 生み・育むことにやさしい環境を創生する				
5	<p>全体</p>	<p>安倍政権が「新3本の矢」で出生率1.8を目指しているが、山梨県が1.6なのは少しさびしい気がする。</p>	1	<p>【その他】 国の総合戦略では、2020年に1.6、2030年に1.8を目標としておりますが、県は2020年に1.6、2025年には国の目標を上回る1.87を目指しております。</p>

	項目	意見の内容(概要)	意見数	県としての考え方
6	全体	各事業は、これまで行われている事業の焼き直しに過ぎず、出生率を上昇させる力があるとは思えない。	1	【その他】 施策事業を総合的に推進するとともに、今後は施策の検証と改善を重ね、必要な施策を拡充し、更に実効性のある戦略にしていくこととしています。
7	【政策2-施策】 多様な保育ニーズに対応できる環境の整備	「保育所等の待機児童数ゼロの維持」とあるが、現状ゼロではない。待機児童の存在は統計上現れていないだけで、相当数存在する。本当はどれだけののか分かるシステムを導入し、問題点を明らかにした上で、事業を計画すべき。	1	【その他】 待機児童数は、国が実施する「保育所等利用待機児童数調査」の定義に基づき集計しており、本県では待機児童数ゼロとなっております。
8	【政策2-施策】 多様な保育ニーズに対応できる環境の整備	多様な保育ニーズのなかには、移住者を中心に、子どもには自然豊かな環境で過ごして欲しい、子どもと一緒に過ごしたいという希望がある。 県内森のようちえんには、長時間保育する園や、延長保育を行っている園もあり、就労家庭のニーズにも応えている。子どもが過ごす環境の選択肢の充実化や、施設への助成も実施事項に加えてはいかがか。	1	【その他】 本戦略の推進方策に関する御意見として受け止め、今後の取り組みの参考とさせていただきます。